

山崎中学校だより

令和6年6月24日5・6月号合併号

町田市立山崎中学校

校長 栗原 建次

〒195-0074 町田市山崎町1445

TEL 042-793-1021

<http://www.machida-ky.ed.jp/j-yamasaki/>

「Daily Yamasaki」毎日更新中



緑輝く初夏、5月「躍動の月」

～『ノーアタック、ノーチャンス』で取り組もう～

校長 栗原 建次

新たな年度が始まり、ひと月が経ちます。桜の季節を終え、明日から季節は緑輝く初夏5月を迎えます。1年生の皆さんはじめ、進級した2年生3年生の皆さん、新しい学級での生活にも慣れ楽しく、そして目標を持って過ごさせているでしょうか。

日本には春・夏・秋・冬の四季があり、季節の変わる節目に、また新たな心境と決意を持って物事に臨むことができます。4月の新たな年度を迎えた緊張感や掲げた目標を大切にしながらも、この5月は学習や行事、委員会活動、部活動にチャレンジする「躍動の月」にしていきたいと思います。

5月に実施される大きな行事には、全校生徒で取り組む「体育祭」と3年生の「修学旅行」があります。心と体を鍛える、運動を楽しむ、仲間との友情を深める、日本の伝統文化の良さを体感するなど、全ての体験が皆さんの成長する機会となり良き思い出となるよう取り組んでいきたいと思います。取り組みでの心構えは、

- ・ 一人ひとりの「良さ」を一所懸命に示していくこと。
- ・ また、その良さを持ち寄って、皆で掲げたスローガンを達成するよう力を合わせることで、念頭に入れて取り組んでいきたいと思います。

さて今日は、体育祭や修学旅行等の成功を目指す生徒の皆さんに『ノーアタック、ノーチャンス』という言葉を紹介したいと思います。この言葉は、昨年度、現二年生で実施したスキー移動教室の最終日に指導いただいたスキースクールの校長先生から、二年生の皆さんに贈られた言葉です。『ノーアタック、ノーチャンス』。シンプルでとても印象に残った言葉なので由来を調べてみました。この言葉は、F1ドライバーの佐藤琢磨さんの言葉です。生徒の皆さんは「F1(エフワン)」と聞いて何を思い浮かべますか。

「F1(エフワン)」の正式名は「フォーミュラ・ワン (Formula One)」です。この頭文字をとって「F1」と呼ばれています。この「F1(エフワン)」は、ヨーロッパで広がった最高峰の自動車レースで、ヨーロッパにおいてはサッカーなどとともに最も市民の熱狂を集めるスポーツの一つと言われています。佐藤選手は10歳の時にF1レースを観戦し、その迫力、恰好よさに魅了され将来はF1ドライバーになる夢をもちます。高校時代は町田市にある和光学園高等学校に在籍し、自転車部で活動し全国大会優勝を果たします。卒業後は、大学に進学してから鈴鹿サーキットレーシングスクールに入校し努力を重ね、結果を残し夢であったF1ドライバーになることができました。夢を叶えた佐藤選手は、レースで優勝するという更なる夢をもちます。2012年、今から12年前。世界最速の大会インディカーシリーズでのレースにチャレンジしたときのことで、佐藤選手はレース終盤2位、当時、2位でフィニッシュしても日本人最高位でした。

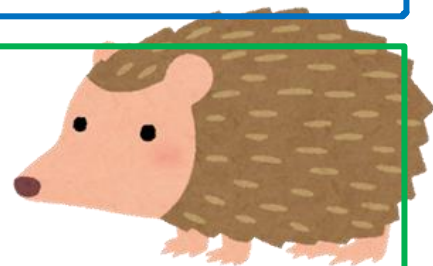
しかし、佐藤選手は1位を狙い、厳しくコーナーを攻め「アタック」したのです。結果はクラッシュして17位に終わってしまいました。本人は後悔。また、回りからの批判もあったそうです。しかし5年後の2017年、見事に優勝を果たしたのです。佐藤琢磨さんは、10代の若い皆さんに、『ノーアタック、ノーチャンス』という言葉で次のようにアドバイスしています。「自分から動き出さなきゃ、チャンスはやってこない。成功できたら素晴らしい。でも、失敗してもそこから学ぶことがあって次回の成功につながる。しかし、動かなければ、『成功』も『失敗』も経験することはできないのです。『成功』の反対は『失敗』ではありません。『成功』の反対は『やらないこと』なのです。チャンスを掴むために常に挑戦を続ける、本当にそれを続ければいつか自分の夢は叶うと思うので、これからも一生懸命頑張っていたきたいと思います」とメッ、セージを語られています。『ノーアタック、ノーチャンス』。実にシンプルな言葉です。

5月は「躍動の月」。学習や行事、委員会活動、部活動。取り組みの視点は、心と体を鍛える、運動を楽しむ、仲間との友情を深める、修学旅行を成功させる。自身の成長と良い思い出をつくるために、目標と課題を持ってください。そして、一人一人の生徒の皆さんが、日々の様々な「アタック・挑戦」によって、「やってみてよかった」と、自信持ち、仲間とのつながりを広げ、深め、学校生活が充実していくことを楽しみにしています。



ヤマアラシのジレンマ

～人との関わりを見つめる～



校長 栗原 建次

生徒の皆さん、おはようございます。「躍動の月」5月を終え、季節は6月梅雨の時期を迎えます。5月に実施した体育祭や修学旅行では、一人一人の掲げた目標や、全校生徒・各学年のスローガンを達成することができたでしょうか。

体育祭では、生徒会や各学年種目の競技で「様々な工夫」や、応援している生徒の皆さんの一体感から「つながることの心地よさ」、率先して体育祭を盛り上げようとする「リーダーシップをとる主体性」を感じることができました。

また、修学旅行では、親元を離れ仲間とともに寝食をともにした2泊3日の期間、互いが班員の健康等に気遣い楽しく過ごすことや時間に遅れることなく計画を全うし、3年生全員にとって「金閣寺よりも輝く思い出」となるよう意欲的に取り組んでいました。

どちらも、前向きに取り組む「主体的な行動」は、苦勞があっても着実に一人一人の生徒の成長につながることを、集団として光り輝くためにも大切であることを、生徒の皆さんと共有したいと思います。成功すれば意欲はさらに高くなりますが、いつでも思い通りにいく訳ではありません。成長のためには上手くいかなかったことから「課題」に気づき、再チャレンジする「さらなる工夫」や「切り替え」が大切です。生徒の皆さんの振り返りから次なる成功に向けて取り組んでいきましょう。

さて、本日は、大きな行事を終え、生徒の皆さんの学校生活でとても大切な友人関係について共に考えてみたいと思います。

生徒の皆さんは、ヤマアラシのジレンマというお話や言葉を知っていますか。内容を紹介します。

「寒いある冬の日、2匹のヤマアラシは嵐にあいました。なんとか安全な場所に逃げ込んだ2匹は、寒いのでお互いの体を寄せ合って暖め合おうとしたところ、お互いのトゲで相手の体を刺してしまいます。

痛いので離れると、今度は寒さに耐えられなくなりました。2匹はまた近づき、痛いのでまた離れた。寒さに耐えられなくなって再び寄り添いますが、痛いのでまた離れてしまいます。そんなことを繰り返していくうちに、ついに、お互いに傷つけずに済み、しかもほどほどに暖めあうことのできる最適な距離を発見し、あとはその距離を保ち続けました。」という内容です。

このお話は、ドイツの哲学者であるショーペン・ハウアーが作った「ヤマアラシのジレンマ」という寓話です。ヤマアラシのジレンマとは、互いに親密になりたいのに、相手との距離(心理的距離)が近づくほど、「相手への期待や要求が増えて、求めすぎたりして、自己主張ばかりが強くなって傷つけ合ってしまう」。しかし、相手との距離を取れば「人間はひとりでは生きられず、社会の中で生きていく必要があるので寂しくなり、孤立感や疎外感を味わう」等、お互いを傷つけ合うという人間関係のジレンマのことをいいます。

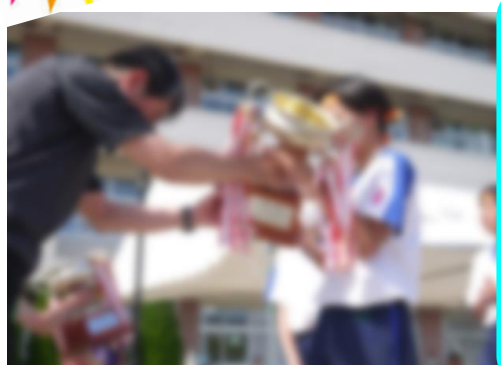
私たちが人と関わって行く上で、この寓話のような経験をしたことはないでしょうか。人間同士がお互いに親しくなるためには、互いを知るために近づくことが必要です。しかし、互いに近づきすぎると、今度はいろいろな相手の嫌な部分を知ることとなり反発が起きます。かといって相手から遠ざかっていくと、今度は極度な寂しさに襲われてしまいます。

生徒の皆さんへのアドバイスは、「友達との良い関係を保つにはこのジレンマをくり返しながらか、時には、相手との適切な距離を見つけることも必要ではないか」ということです。

5月に体育祭や修学旅行の大きな行事が終了して、良いこともたくさんあったでしょうが、悔しかったり、思い通りに行かずに嫌になったりしたこともあったことと思います。今年度のスタートに全校生徒の皆さんには「友情を育もう」とお話ししました。仲間との交流も活発になってきていることと思います。活発になる中、友人関係で上手くいかないときに、参考にして欲しいと思います。

今月は東京都の各学校では「ふれあい月間」に取り組みます。新年度がスタートして2か月になります。仲間との関わり方を見つめ、友情を育てて欲しいと思います。梅雨の季節に入りますが「雨降って地固まる」。ジメジメして蒸し暑く、心晴れない日が続きますが、心を健康にしてまた、次の目標に向かって頑張っていきましょう。

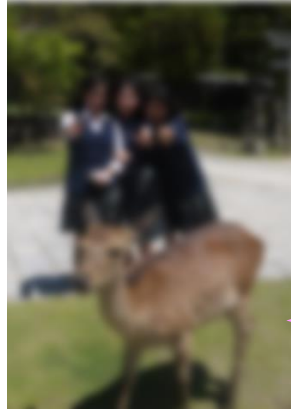
体育祭



今年一番の暑さとなった5月18日(土)、第46回体育祭が行われました。校舎のベランダには、今年も美術部が制作したスローガンパネル「百花繚乱～みんなの個性よ花開け～」がみんなの気持ちを盛り上げて、学校全体が体育祭本番を待ちわびていた様子が溢れていました。迫力の選手宣誓から始まって、どの競技も全力で取り組み、また勝敗にこだわるのでは無く仲間みんなでこの行事を楽しんで成功させたいという気持ちが、様々な場面で伝わってきました。短い準備期間でしたが実行委員の皆さんはじめ、多くの協力があった今年も笑顔いっぱいのみんなの心に実り多い行事となりました。

修学旅行

5月25日（土）、体育祭が終わったばかりのあわただしい状況でしたが、3年生は元気に奈良・京都の修学旅行へ行ってきました。体育祭と並行しながらの準備はとても大変だったと思いますが、2年生の鎌倉校外学習で継続して取り組んだ「自分たちで班行動を計画する」という目標もやり遂げて、1年生からの積み重ねが形となった修学旅行でした。



離任式

6月7日（金）は、離任式が行われ、異動された先生へお世話になった感謝の気持ちを伝えることができました。異動された先生方は、行事などと重なってお越しいただけない先生もおり残念でしたが、その中で英語科の梅宮先生が来てくださり、温かいメッセージを送っていただきました。



☆6月～7月の主な予定☆

日	月	火	水	木	金	土
6/16	6/17	6/18	6/19 期末考査	6/20 期末考査	6/21 期末考査	6/22
6/23	6/24	6/25	6/26	6/27 3年上級学校 出前授業	6/28	6/29 保護者会 土曜授業 5h セーフティ教室 3年進路説明会
6/30	7/1 振替休業日	7/2 全校朝礼 学校運営協議委員会	7/3	7/4 2年英語校外 学習（立川）	7/5	7/6 東京都知事選挙 (体育館使用不可)
7/7 東京都知事選挙 (体育館使用不可)	7/8 学校公開日	7/9 学校公開日 3年上級学校説明会⑤⑥	7/10 学校公開日 小中合同研修会	7/11 学校公開日 一斉委員会	7/12 学校公開日 中央委員会	7/13
7/14	7/15 海の日	7/16 生徒会朝礼	7/17 避難訓練	7/18 大掃除 給食終	7/19 終業式	7/20 夏季休業日 始
7/21	7/22 教育相談始	7/23 教育相談 連合音楽会 (吹奏楽)	7/24 教育相談	7/25 教育相談	7/26 教育相談	7/27
7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3

